

4年後四時頃筥城船員大森不為妻大森きく当子年 舟藤貴  
妻有藤少も当子七年、西名ハ松田道場ニ筥城船員ヲ慰問シ  
雅着ニ從重徳授スルモトナリタルカ夜間ハ豊島正西草鴨ニシテ五八  
大塚ホテドニ宛約セリ

5. 午後八時五十分頃時局長議會大森一平未訪シ船員一同ヲ道場ニ集  
メ衆議院ニ於ケル時侯ハ議士江藤涼九郎ノ為ニタル團體問題ニ  
スル復同復説ノ大要ヲ説明シ特ニ「郵船本社側ニ於テハ警視  
廳ノ守ヲ通シ守候工作ニ務ラレトシシアル状勢ナルモ既ニ問題ハ  
本社対明朗會ノ問題ニアラス團體揭揚問題ニ終ミ議會ニ於テ政治  
向題トシテ進展シシアル以上吾々愛國団体ニ於テハ側面的ニ支  
持セル建前上中途挫折ニ至ラス面目ヲ失スル最低守候ヲ推シ曰  
木主派ヲ基調トスル會ノ目的貫徹ノ為ニ邁進スル者ト激勵セリ  
午後七時四十分頃 新日本海員組合 次田鉄三郎 未訪幹  
部ト會談シ其停止宛セリ

#### 四、會社側ノ動靜

1. 會社側ニ在リテハ重役及海務課長ヲ中心ニ毎日各支店各港ニ於ケル  
情勢ヲ持テ寄リ慎重協議シ對策中ナルカ現在各港ヲ通シ出帆成績良  
好ニシテ特ニ問題視セル香取丸ハ名ノ下船者アリタルニ不拘横濱出港  
後名古屋ハ寄港シ以來支障ナク航海中ナル報告ニ接シ稍々安堵シ  
將來ニ於テ各港ヲ通シ出帆延期等ノ事實發生ハ絶無ナリト確信シ任  
意下船ヲ阻止シ一方龍城船員ニ對シテハ切崩ノ見込アリトシテ樂觀的  
態度ヲ持シ明朗會側ト妥協的意圖ヲ有セス

2. 香取丸ハ未ル五日午後三時神戶港出帆歐洲ニ向ケ航行ノ際空ナルカ現  
ニ今般ノ下船者ハ名ニシテ神戶出帆前ニ身分上ノ手續ヲ講ズル必要アリ  
トテ二日午後八時頃松田道場ニ龍城來ノ

金子徹、新見勲、上田寛、佐木政雄、石橋貞次、津谷高次郎  
各個人宛庶務課長和田二郎ヨリ 貴殿本日ニ至ルモ未タ帰船  
セザル趣ニ就テハ左記ニ對シ至急御回答相成度